立春大吉

徳之島虹の会事務局
2020 年２月発行
第２０・２１号

＊9/27　徳之島ボランティア大清掃会

徳之島３町、徳之島建設業協会、観光連盟、そして当会の６団体が主催し、清掃場所は大原を中心に３町をまたぐ 25 ルート、総延長 59 ㎞に及ぶ大規模な清掃会となりました。地元住民皆が協力し自ら島をきれいにしよう！住民の環境保全に対する意識をもっともっと高めよう！と呼びかけに応じた 19 もの団体から約 300 名の方々が参加。道路沿いのポイ捨てゴミや茂みに隠れている不法投棄ゴミの回収、外来種アメリカハマグルマの駆除作業に汗を流しました。回収されたゴミは、空き缶・空きビン、ペットボトルの他、タイヤ、ガスレンジ等の家電製品などもあり、総重量約 1.1 トン（軽トラック 13 台分）もありました。

＊10/26・27　奄美群島の植物教室 in 徳之島

鹿児島大学国際島嶼教育研究センターの鈴木英治特任教授の指導の下、５月、８月、10 月と３回シリーズで開催された、「奄美群島の植物教室in徳之島」の植物勉強会が終わりました。徳之島の北部、中部、南部の地域をさらに海岸、人里、山地などに分けて全６回の植物観察と植物の特徴などを学ぶ座学を行い、植物図鑑も完成させるというものでした。名前の由来や暮らしの中での活用、植物ごとに違う子孫の残し方など、エコツアーや出前授業に引用できるネタ話がたくさんあり、間違いなく今後の活動のプラスになったことだと思います。
鈴木先生と鹿児島大学のスタッフの皆様、どうもありがとうございました。

活動報告（2019 年８～10 月）

8/ 2　次世代交流事業・発表リハーサル
8/ 3　徳之島の植物教室③参加（鹿児島大学主催）
8/ 4　徳之島の植物教室④参加（　　〃　　）
8/ 9～13　鹿児島大生・外来種研究受入れ
8/18　夏休み！サンゴ礁の生き物観察会
　　（親子ネットワークがじゅまる主催）
8/19～22　外来種分布調査（３町世界遺産推進事業）
8/23～25　自然保護パトロール
9/ 4　ガイド研修参加（海津ゆりえ先生）
9/ 6～10/4　島民向けナイトツアー（３町事業）
9/12　剥岳林道植物調査
9/16　昆虫ガイド研修
9/27　徳之島ボランティア大清掃会
10/ 1　林道清掃
10/ 8　IUCN 調査協力
10/18　ため池調査
10/20　テレビ取材対応
10/22　外来植物駆除作業（３町世界遺産推進事業）
10/24　外来植物駆除作業（　　〃　　）
10/25　文化財視察（３町文化財審議委員会主催）
10/26　徳之島の植物教室⑤（鹿児島大学主催）
10/27　徳之島の植物教室⑥・閉講式（　〃　）
10/30～11/1　森林総研・どんぐり調査協力
10/31～11/2　佐賀大・ラン調査協力
10/30　伊仙小出前授業（１年生『秋さがし』）

自然体験イベント盛りだくさんの 2019 年でした！

2020 年、新年を迎えて早くも２ヶ月が過ぎましたね！昨年は本欄で紹介した県・３町の事業に取り組み、森、川、海での観察会やナイトツアーなど島民向けにたくさんの自然体験の機会を設けることができました。また、オウゴンカズラ（ポトス）の駆除や希少ランの移植などもエリアや規模を拡大して実施することができました。12/7 に開催された世界自然遺産シンポジウムについては裏面で詳しくご紹介します。

サンゴ礁の生き物観察会（伊仙町総海）

天城町・大和城の森探検

山クビリ線・親子ナイトツアー

ポトス駆除作業（轟木）

ポトス駆除作業（金見）

希少ラン移植作業

新規ご入会ありがとうございます

義山　浩章　様　（伊 仙 町）
海野　真輝　様　（静 岡 県）
清山　　悟　様　（東 京 都）
大村 昭一郎　様　（徳之島町）
郷野　絹子　様　（伊 仙 町）
嶺山 加代子　様　（徳之島町）
羽村　謙二　様　（東 京 都）

1 月 31 日
現在の会員数
101 名

賛助会員数が 100 名を突破しました！
これもひとえに会員の皆様のご紹介・ご宣伝のおかげです。ありがとうございます！

ご寄付いただき ありがとうございました

谷川　靖夫　様　（鹿児島県）
盛岡　正博　様　（長 野 県）
満　由美子　様　（鹿児島県）
林　　史剛　様　（兵 庫 県）
高木　　拓自　様　（兵 庫 県）
太平電機株式会社　様　（神奈川県）
鈴木　恵子　様　（千 葉 県）

賛助会員（年会費：5,000 円/１世帯）の募集、ならびにご寄付を受け付けています。当会の活動にご理解ご賛同いただける方のご入会、ご寄付、またはご紹介をどうぞよろしくお願いいたします。詳しくは、下記当会事務局へお問合せください。

NPO 法人 徳之島虹の会
Tel＆Fax：0997-86-3575
Mail：shimaniji@gmail.com
facebook ページはじめました
『徳之島虹の会』で検索してね♪

虹のつぶやき

Vol.21　『寄稿してみませんか？』　By: jimukyoku

これまでの虹のつぶやき欄は、事務局メンバーや島を訪れた大学生などに執筆をお願いして、原稿を載せていました。今回は誰にお願いしようかな・・・？と考えていたところ、ふと、待てよ…これを読む会員の皆さんはどうだろう、この会報誌を読んでどんなことを考えているのか、活動に参加して思うこと、島に対する思い等々、皆さんの考えや思いが知りたくなりました。そこで！このつぶやき欄で寄稿も募集してみたいと思います!(^-^)!素朴な疑問、日頃考えていることや伝えたいと思っていること、虹の会へのリクエスト、などテーマは自由ですので、原稿（500 字程度）にタイトルとペンネーム（実名でも OK）を添えて、ぜひ事務局へお寄せください。原稿は会報誌作成の用途以外には使用いたしません。このつぶやき欄が、ちょっとした新たな交流の場になれたらいいなという願いを込めて・・・♪　ご寄稿お待ちしております。

＊12/7　世界自然遺産シンポジウム in 徳之島
～親子で考える世界自然遺産～

第１部では、昔のおもちゃ作り・遊び体験があり、竹やクバの葉などを使った風車や船づくりに挑戦！ロビーいっぱいに集まった子どもたちは、小刀やノコギリの使い方も教えてもらいながら楽しそうに取り組んでいました。続いて、第２部シンポジウムが始まり、各町の子どもたちによる学習成果の発表や学習を通した創作劇、講師の星野先生、亘先生による講演会がありました。私たちは運営のお手伝いをしながら発表を聞いていたのですが、どれも島に暮らす私たちにとって胸にぐっとくる素晴らしい内容でした。先生方の講演では、島の自然と子どもたちそのものが島の宝であること、徳之島と他の島との違いから分かる島のすごいところなどを分かりやすく学ぶことができ、改めてすごい島に暮らしていることをありがたく思いました。

そして、子どもたちの発表では、「私たち一人一人が島の自然や歴史・文化などについてまずは知ることが大切。島を誇りに思う人が増える」「徳之島は奇跡の島。豊かな自然を守るのは私たち」「身近な川に暮らす生きものや環境について知ることができ、大切に守りたいと思った」「子どもたちと一緒に大人も考えなければならない問題が起こっている」など、聞いている大人の私たちの方が考えさせられ、子どもたちの真っすぐな思いが胸に突き刺さりました。

どの発表でも子どもたちが語っていた「僕たちが、私たちが、守らなければ」という言葉。子どものうちから未来の子どもたちや徳之島のことを考えている子どもたち。まさに島の宝です。たくさん宿題をもらったシンポジウムでした。

昔のおもちゃ作り
＆遊び体験

樟南第二高校
原根楓さんの発表

会場の様子

鹿児島大学・特任教授
星野一昭先生の講演

活動報告（2019 年 11～2020 年 1 月）

11/ 2　南西糖業エコツアー
11/ 3・4　外来植物駆除作業（３町世界遺産推進事業）
11/ 5・6　　〃
11/ 9～11　ため池調査協力
11/13　ロードキル対策装置試験立会い
11/16　南西サービスエコツアー
11/24　大和城の森探検（３町世界遺産推進事業）
11/25　JICA 研修打合せ
12/ 3　外来植物駆除作業（３町世界遺産推進事業）
12/ 6　世界自然遺産シンポジウム準備
12/ 7　世界自然遺産シンポジウム開催協力
12/10　新聞取材対応
12/13　理事会開催
12/18　鹿浦小出前授業（1・2 年生阿三まちあるき）
12/23　テレビ取材対応（NHK）
12/28～1/5　年末年始盗掘・盗採パトロール
12/29～1/3　希少種調査
1/ 9　認定ガイド交付式
1/11　伊仙中出前授業（森林総研・小高先生）
1/11～13　森林総研・定点カメラ設置補助
1/24　虹の会会員新年会

＊1/24　虹の会新年会

2020 年、徳之島にとって記念すべき素晴らしい一年になることを願って虹の会新年会を開催しました。得意な楽器を演奏される方、自慢ののどを披露される方、ダンスも交えて元気に歌う子どもたち…普段見られない一面を見せていただき、皆で持ち寄った商品がもれなく当たるビンゴゲームは大いに盛り上がりました。

エコツアーで出会える動植物たち・秋冬編

徳之島に生息する希少な生きものに出会えるのはやはりナイトツアーですが、昼に行うエコツアーでもそれらの生きものの痕跡（フン、通り道、食痕など）やおもしろい昆虫、植物などを観察することができます。今回は、その中から主に秋から冬にかけてのエコツアーで見られるものをいくつかご紹介します。わずかですが、徳之島の生物多様性を感じていただけたらと思います。

アマミノクロウサギの通り道

アマミノクロウサギのフン

ヒメハブ

ハロウェルアマガエル

アマミモリバッタ

ジャコウアゲハのさなぎ

トクノシマケマイマイ

アカギカメムシ

サクラツツジ

マルバルリミノキの花と実

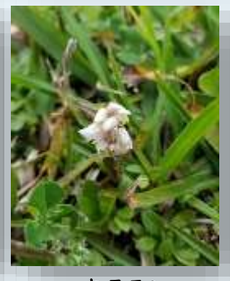
ヤマビワソウの実

汁椀のようなキノコ？

ナンバンギセル

トクサラン

ホウキタケ


キヌラン

アカボシタツナミソウ

アオウミガメ・アカウミガメの『地域の自然を守るタオル』登場！

いつも当会にご支援ご協力いただいている太平電機株式会社・ECO ひいきプロジェクトから、新たなデザインのハンカチタオルが登場！徳之島の海にも産卵に訪れるアオウミガメとアカウミガメのデザインです。双方のカメの甲羅や足跡も忠実にデザインに生かされた素敵なタオルです。そして、今年からは徳之島障害者支援センターいっぽの皆さんが包装してくださっています！いっぽの皆さんの想いも込められたハンカチタオル、おみやげや贈り物にいかがですか？

【ハンカチタオルの取扱店舗（島内）】
ホテルグランドオーシャン、ホテルレクストン、ダイマル、ホテルサンセットリゾート、空港レストラン
◆ 新たに**カフェブルーTokunoshima**、**ジビエカフェとうぐら（金見）**でも販売しています。